

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](令和 3年 7月度)

対象期間: 令和 3年 7月 1日 ~ 令和 3年 7月 31日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2ハイ、規12条の7の5七イ]

種類	数量(単位)	
燃え殻	1,082.96	(ト/月)
汚泥	3,348.72	(ト/月)
廃プラスチック類		(ト/月)
金属くず		(ト/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	212.66	(ト/月)
鉱さい	171.34	(ト/月)
がれき類	34.97	(ト/月)
ばいじん	1,000.87	(ト/月)
13号廃棄物	98.79	(ト/月)
混合廃棄物	667.23	(ト/月)
その他(混合廃棄物)	13.00	(m3/月)
その他(汚泥)	7.00	(m3/月)
その他(ガラス陶磁器屑)	14.00	(m3/月)
その他(廃プラスチック類)		(m3/月)
その他(煤塵)		(m3/月)
その他(がれき類)	6.00	(m3/月)
特定有害廃石綿等	56.00	(m3/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	17.00	(m3/月)
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	49.00	(m3/月)
がれき類(石綿含有)	53.00	(m3/月)

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びビ]

	地下水等		放流水
	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	令和3年3月2日	令和3年3月2日	令和3年3月2日
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
検査結果が得られた日	令和3年3月24日	令和3年3月24日	令和3年3月24日
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン
検査結果	0.081 (pg-TEQ/l)	0.082 (pg-TEQ/l)	0.00078 (pg-TEQ/l)
異状の有無	有・ 無	有・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容	/		

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びビホ]

	地下水等		放流水
	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	7月2日	7月2日	7月2日
検査結果が得られた日	7月13日	7月13日	7月13日
電気伝導率	7.72 (25°C mS/m)	15.50 (25°C mS/m)	
塩化物イオン濃度	8.6 (mg/l)	1.70 (mg/l)	
水素イオン濃度			7.8 (20.8°C)
生物学的酸素要求量			2.5 (mg/l)
化学的酸素要求量			17 (mg/l)
浮遊物質			3 (mg/l)
窒素含有量			19 (mg/l)
異状の有無	無	無	
必要な措置を講じた日付とその内容	/		

施設の点検[規12条の7の2ハロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規12条の7の5七ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理施設
	令和3年7月30日	令和3年7月30日	令和3年7月30日	令和3年7月30日
異状の有無	無	無	無	無
令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容	/			

※「防凍のための措置」: 当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	令和3年 3月31日
測定結果	75,087m3